



# 創樹



題字は 田中蘆雪さん

発行元  
 社会福祉法人創樹会  
 広島県福山市水呑町7187番地1  
 TEL (084)956-0255  
 FAX (084)956-5749

## それでええんか？

あけましておめでとうございます。「令和二年」とはいえ令和となつて初めてのお正月を健やかに迎えたこととお喜び申し上げます。

昨年は「社会福祉法人創樹会六〇周年」という大きな節目を迎え多くの方々のご協力を賜り、無事全ての行事を終了することができました。皆様方から心からお礼と感謝を申し上げます。

昭和三四（一九五九）年一〇月、故田中了諦園長・寿美恵ご夫妻と一〇数名の子どもたちによって始められた福山六方学園が、法制度による支援の全くない中、時代の要請に答えながら子どもたちの成長に必要な様々な事業を先駆的に進め、法人名も社会福祉法人六方学園から社会福祉法人創樹会へと転換・独立し現在に至りました。

当時の了諦園長の大好きな言葉は、山陰の尼子一族の豪士山中鹿之助が三日月に祈ったという「七難八苦を我に与えたまえ！」の一言でしたが、日々の姿は厳しく穏やかな方でした。また、大好きなお酒を飲むと「それでええんか？」を口癖に我々職員を諭し、寮母（寿美恵）先生が子どもたちの中で日夜奮闘される姿がありました。了諦園長の六方学園時代（広島）には己斐の山（黒谷山）にあった畑で収穫したラッキョウやジャガイモを大八車に満載し、からだ全体で舵棒を握りながらの下山、途中、大八車が谷に落ちそうになり、「ひけーっ！と大声を出した瞬間、ブレーキ役の子供たちが体に巻いた綱を必死で引っ張ってくれた。おかげで子供たちもるとも谷底に転落する大惨事を免れ命拾いをした。見ると子供たちの背中から肩、腹にかけ赤むげになっていた。』との壮烈なエピソードを回想しながら、子供たちとの命がけの繋がりが大切だと切実に語り、現

場主義の重要性を何度も説いてくださったものでした。

以来六〇年、幾度か制度も変わり障がいのある人々を取り巻く環境も不十分ながらすっきり整い、長命がほぼ約束される時代となりました。しかし、三年前に起きた津久井やまゆり園での殺傷事件の犯人は薬物による心神耗弱を理由に無罪を主張し擁護を受ける時代となり、人手不足を背景にA1による職務の簡略化が進む法人や福祉を担う若い人たちの福祉職離れから事業縮小を余儀なくされる法人が生まれ始めているとも聞きます。

創樹会の先人たちが子供たちとともに「七難八苦を我に与えたまえ！」とまで腹を据えて挑戦した日々はどこに行ってしまったのだろう。創樹会六〇周年を終え、令和という新たな時代と新たな人々を迎えた今、若き日々到了諦園長と哀歓照らしあった「七難八苦を我に与えたまえ！」を懐かしく思い返し、「それでええんか？」と今を自問しているところだ。

本年も障がいを生涯担い続ける人々と共にある気概を忘れず前に進みたいと願っています。二〇二〇年、東京オリンピック・パラリンピックに輝く年ではありますが、スポーツライトが当たりにくい人たちの人生を支え「誰も取りこぼさない」お仲間が多くある年になればと願います。新しい年が皆様にとって素晴らしい年であることをご祈念申し上げます、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願いし、新年のご挨拶いたします。

令和二（二〇二〇）年一月

社会福祉法人創樹会 理事長 西山 堅太郎

# 勤労感謝の集い 各施設で、今年も勤労感謝の集いを行いました。

## 福山六方学園・あゆみ苑成人寮

今年も一月二十三日(日)

に勤労感謝の集いを行いました。まず最初に職員永年勤続表彰があり、勤続五年から最長一〇年という長きにわたり勤務してこられた方まで総勢四一名の職員に林副園長より表彰状と記念品が授与されました。

続いて利用者さんの表彰があり、少し緊張気味の方もいれば、ノリノリな様子の方もいました。表彰状と記念品を一人ひとり受け取り、福山六方学園の岡田利恵さんが被表彰者の代表として謝辞を述べられました。少し恥ずかしそうな様子もありましたが、しっかりと謝辞を述べられ、とても誇らしく思いました。

森田 宗寛



## サポートセンター 友の家

サポートセンター友の家では、一月二十四日(日)みやびにて感謝の集いを行いました。当日は例年通りみなさんスーツでピシときめ、皆勤賞、努力賞、おしいで賞、頑張ったで賞の受賞式にカラオケ・ビンゴゲーム、美味しい食事と楽しい時間を過ごしました。一年に一回この集いを行う事で、また一年頑張ろうという気持ちに利用者さんもスタッフもなりました。

川島 加奈子



## さわらび

「さわらび」では一月二日、ひと足早い「勤労感謝の集い」を開催しました。今年度、表彰されたのは野村茉莉さん、小島みち子さん、高橋真子さんの三名です。三名の利用者それぞれの「頑張り」が表彰理由として選ばれ、表彰状と記念品が管理者の細羽より手渡されました。三名の皆様、おめでとうございます。最後にスタッフのピアノ演奏による「学園のうた」を皆さんで元気よく歌って、今年度の「勤労感謝の集い」を終えました。

富中 敏彦



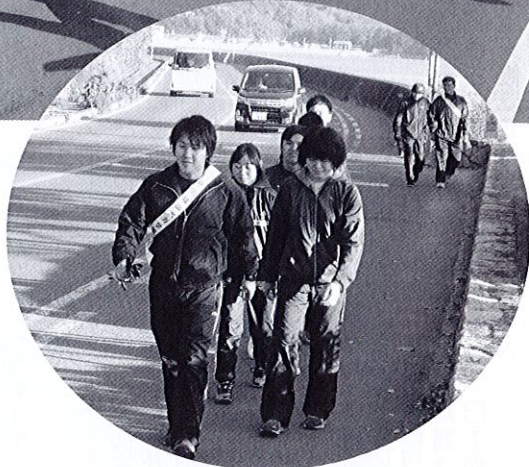
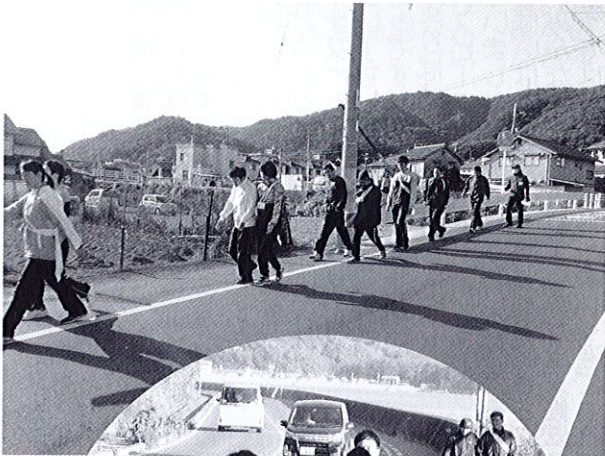
## サポートセンター ひびきの家

今年のひびきの家の勤労感謝の集いは、各ホームで行いました。すぷりーむの藤井正彦さんとふじの沖本末美さんが表彰を受けられました。藤井さんは自立に向け自分の洗濯物や食器洗いをされ、他の方ともうまく共同生活をされています。沖本さんはホームの共有部分などの掃除機かけや洗濯物の片づけなど進んでしてくださっています。

周りの皆さんの拍手の中、クールな様子で賞状と記念品を受け取られる藤井さん、表彰されたことに驚かれていた沖本さん、お二人それぞれの表情が印象的でした。

片岡 志保美

# 一日強歩



二月八日に一日強歩がありました。天候にも恵まれ、怪我することなく、皆さん元気に歩ききることができました。二〇キロ班では二〇キロを初めて歩く利用者がおられ、心配していましたが、隊列を崩すことなく、スタッフの応援にも笑顔で応えながら最後まで歩かれました。お互いが励まし合う姿や、応援に笑顔で答えてくれる姿を見るとこちらが力を買います。あんず広場ではONEすてっぶの子どもたちや家族会の方が応援に来てくださり、沢山応援してくださいました。あんず広場だけでなく、車通りの多い道では家族会の方が交通整理もしてくださり、元気をもらいました。短い距離では自分のペースでしっかりと歩き、最後まで頑張っている姿が見られました。歩き終わった人もゴールで一生懸命声を出しており、歩いている人は沢山の元気を貰えたと思います。表彰式ではとても嬉しそうに賞状を貰う姿が見られました。今年は福山六方学園でインフルエンザが出た事もあり、スタートをずらして行うなどの対策を行ない、難しかった所もありませんが、無事終われて良かったです。今回の強歩で改めて応援の大切さを学びました。

次は二月一五、一六日に宿泊強歩があります。去年よりも多くの利用者が参加するのでしっかりと練習をして、笑顔で歩ききれるように頑張りたいです。

枝廣 正寛

## 福山六方学園 あゆみ苑成人寮

## さわらび

今年度のさわらび・きらりの強歩は二月二日(水)に開催しました。

この日のために一人ひとりの体力や体調に合わせて練習に取り組んできました。当日の参加者は一〇名で二キロから四キロの距離設定をして、さわらびスタート班と竹ヶ端運動公園内での平地歩行班に分かれ行いました。日頃からの練習の成果もあり、皆さん無事に完歩することが出来ました。

ゴール時はたくさんご利用者の方やスタッフに出迎えてもらい、強歩に参加した皆さんは、とても嬉しそうに笑顔でゴールとなりました。

寒い時期ではありませんが、これからも体調に気を付けながら体力作りを目指して歩行を行なっていきたいと思います。

小林 武史



## 家族会研修会・清掃

家族会では年に一度、会員の方を対象にした研修会と法人内清掃を行っています。

今年は一月一〇日に行い、研修内容は、ご家族の要望も多かった成年後見人制度についてでした。午前中に清掃活動を行い、二三名のご家族の方と職員で法人本部周辺の落ち葉拾いや、斜面の草刈りなどを行い、ご家族から「ここはこうしたほうが良い」などアドバイスを頂きながら綺麗にして頂きました。

午後からの研修会では、十八名の方と、昨今の後見人制度の変化などについて、実際に後見人をされている講師に実例を基に話しをして頂きました。現在後見人をされている方、後見人を検討されている方それぞれの考えなどを聞くことができ、とてもいい研修会となりました。

ご参加頂いたご家族の皆さま大変ありがとうございました。

岡崎 勇輝

# ～楽しい旅行のおもいで～

## わくわく



フルーツを狩ってその場で食べるという醍醐味は、農園でしか味わえないですよ。ぶどうは一房ずつ袋に入っているのを覗いてみて、気に入ったら袋を破いて確認し、ハサミで切ります。この度ぶどう狩りで食べたのは「ハニービナス」という品種で、きれい！大きい！甘い！と三拍子揃ったマスカットです。

みんな、わくわくはくりばくりと、それをもつすごいスピードでマスカットを口に運んでいました。が、やっぱりそんなにいっぱいはおなかに入らないですよ。みんなすごく楽しそうにぶどうを狩っては食べ、心もおなかも大満足の一日となりました。

まあ、一番楽しんでいたのは実は私であったという話は内緒の話です。

猪原 義久

## さわらび



一月に、二つのグループに分かれて日帰り旅行へ行きました。二五日は愛媛県今治市にある「伯方の塩工場」の見学へ行き、塩の精製過程の説明を受けました。実際に大量の塩を見ては「雪みたい」と驚きつつも、楽しそうに工場内を見て回っていました。二九日には岡山県玉野市にある「渋川マリノ水族館」へ行きました。普段は見られないウミガメやアザラシなどに見惚れつつ、「かわいい」と喜ばれていました。

両日とも肌寒さを感じることもありましたが、天候にも恵まれ、みなさん楽しく過ごされていました。

近藤 弘次

## 友の家



サポートセンター友の家では、一月に博多（ライオンキング鑑賞）、福井（手打ちそば・恐竜博物館）、淡路島・姫路（うずしおクルーシング・須磨海浜水族館）、五島列島（かんころもち作り体験・グラスポート体験）の四コースに分かれて研修旅行へ行きました。博多のライオンキング鑑賞では、迫力ある演技と音楽に利用者さんは手を振ったり一緒にリズムに乗ったりと楽しそうに鑑賞されていました。福井では、日本最大級の恐竜博物館に行き、実物大の恐竜の模型に圧倒されました。淡路島・姫路では、海の見える素敵なホテルに宿泊し、美味しいう海の幸を頂きゆったりとした時間を過ごしました。五島列島は友の家の研修旅行としては初めて訪れました。朝五時半に福山を出発し長崎港よりジェットフォイルで一時間半揺られ、移動はとて大変でしたが、海がキレイでグラスポートからは鮮明に魚が見え疲れも忘れる程貴重で思い出に残る体験となりました。

川島 加奈子

## ひびきの家



一月二六日（土）にマエタハウジング東区スポーツセンターで開催された秋巡業大相撲安芸場所に上野泰宏さんが個別外出に行かれまし。毎年楽しみに行かれ恒例行事になっており、テレビでお馴染みの横綱、大関から十両全力士の総勢約二八〇名が集い、会場は老若男女幅広い年齢層のお客さんで埋め尽くされていました。今年は会場が小さかったですが、その分、座席から土俵までの距離が近く、力士の人たちの稽古や取り組みは例年以上に迫力があり、よく集中して観られています。

坂本 和隆

# クリスマス会

## あゆみ苑 成人寮

二月四日に、あゆみ苑でクリスマス会を行いました。まずキャンドルサーブから始まり、天使に扮した利用者さんがキャンドルに火を灯しました。今年は亡くなられた利用者さんもおられ、その方を想って「きよし」の夜を皆で歌いました。その後は女子棟スタッフ、利用者さんによるクリスマスダンスのダンス合奏があり、男子棟では「白雪姫」の劇を行いました。どちらも皆さん今日のために一生懸命練習をし、その成果をいかに発揮され、大盛り上がりとなりました。

お昼からは食事があり、いつもと違う雰囲気の中で、ローストチキン・オムライス・サラダ・ゼリーなど豪華なメニューで、とてもおいしそうに食べられていました。その後は誕生日会を行い、スタッフ有志のハンドベルの演奏会をしました。きれいな音色が響き渡り、とても素敵な気持ちになりました。

その後は男女棟に戻り、いよいよサンタさんからのクリスマスプレゼントの時間です。サンタやトナカイに扮した利用者さんとスタッフが、ベルを鳴らしながら皆さんにクリスマスプレゼントを配りました。歓声があがり、思いのプレゼントをもらった利用者さんは皆さんとてもうれしそうに、大喜びはれていました。次回もまた素敵なクリスマス会ができるようにしていきたいと思えます。

川上 佳也



渡辺 華乃天

## 福山六方学園

二月四日に福山六方学園のクリスマス会を行いました。午前中はケーキ作りをしました。たっぶりのクリームとフルーツを使って、個性豊かなケーキができました。クリスマススランヂは豪華な鳥足と可愛いスープを美味しくいただきました。お肉やパンを何回もおかわりして「食べすぎた」ととても満足そうな表情でした。食後はお楽しみのお出し物です。クリスマスソングを歌ったり、カラオケを聴いたりしました。今年大流行したパブリカが流れると、皆で歌って踊ってとても盛り上がりました。おやつにお待ちかねの手作りケーキを食べていると、「いい子にしていたみんなに」とサンタさんがプレゼントを持って来てくれました。子ども達の笑顔が沢山見られて良かったです。

## さわらび



富中 敏彦

「さわらび」では二月に入ると皆さん全員が、クリスマスプレゼントの買い物、クリスマスカード作り、室内の装飾等々、クリスマスモード一色に染まります。そして・・・ついに二月二〇日、クリスマス会の日を迎えました。「さわらび」では「さわらび」室内でのアットホームなクリスマス会。「きらり」では昨年同様、「ワールビュッフェ」にてクリスマス会を開催しました。「さわらび」は和気あいあいとした雰囲気の中で、利用者四名が可愛いサンタさん、スタッフ二名がトナカイさんに扮して登場し、参加者の中で一番目立っていました。「きらり」では食事がバイキングスタイルなので、「もうお腹いっぱい、食べれん！」という感想が一番多く聞かれました。来年はどんなクリスマス会になるでしょうか？

## ひびきの家

ひびきの家のクリスマス会を、さわらびの建物を借りてさせて頂きました。始めにカラオケ大会がありました。好きな歌を歌われたり、手拍子をされたり、歌に聞き入りたりと思いきいに盛り上がりました。ビンゴゲームでは番号の発表があるたびに一喜一憂です。職員が演奏するクリスマス歌の歌に合わせて歌われたり、サンタクロースからクリスマスプレゼントをもらったりと喜ばれていました。今年最後のひびきの家の行事として、皆さんに楽しんでもらえたと思います。

門田 さよ子

## ONEすてつぷ

ONEすてつぷのクリスマス会は、職員によるパリンアートショーやクリスマスダンスのパネルシアターで盛り上がりました。じつと見ている子、曲に合わせてリズムよく体を揺らしている子、それなりに楽しんでる様子が見られました。その後、サンタクロースとトナカイが登場。サンタクロースからプレゼントをもらおうと、子ども達はちよつと照れくさそうにながらも、「ありがとう。」と伝えていました。最後にみんなで「ジングルベル」を歌い、サンタクロースと一緒に記念撮影。みんなの笑顔がとても印象的なクリスマス会となりました。

栗田 寿樹

## 暁の星クリスマス会



二月九日(木)に、あゆみ苑の多目的室で暁の星中学校の生徒八名とのクリスマス交流会が行われました。残念ながら、今年はインフルエンザの関係であゆみ苑女子棟のみの参加となりました。そうした中、暁の星中学校の皆さんはTWEETや嵐のダンス、流行りのパブリカを披露してくださり、人数など関係なくとても楽しいクリスマス会となりました。またギター伴奏でクリスマスメドレー等の合唱もしてくださり、皆さん、タンバリンや鈴、ベルなどリズムを取りながらとても楽しい、素敵な時間となりました。また終わりに手作りのクッキーやクリスマスカードをプレゼントして頂きました。思い出に残る大切な一日となりました。暁の星中学校の皆さん、ありがとうございました。

野中 茜里

# 創樹会のA.R.T.たち

## 鞆の津ミュージアム 「ここの出来事」



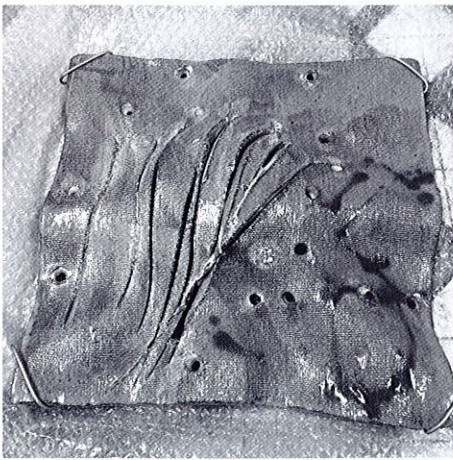
鞆の津ミュージアムでは、一月九日から三月八日にかけて、企画展『ここの出来事』を開催中です。本展は、ある特定の場所にもつわる出来事や記憶や文化をめぐって生み出された創作的な表現をお伝えするもの。今回もいつものように、障害の有無や有名無名にかかわらず、様々な方々に出展をお願いしました。出展いただいたのは、ペットボトルを使って花を模した風車を無数につくる永沼幸子さん、八ヶ岳にのぼる日の出を二〇年以上にわたり観測・記録し続けた伊藤益郎さん、シベリア抑留の体験を描いた古谷巖さん、庶民の記憶や文化を手芸的な作品のかたちでのごすプロジェクトを進める美術家の鴻池朋子さんをはじめ、高田周さん、米田寿美さん、桜水孝一さん、水落裕子さん、石月誠人さんの、全九名。それぞれの「現在地」に深くねざした表現を通じて、地域文化の多様性や一様でない「普通」のかたちがみえてくればよいなと思います。一月二二日には、孤獨死の現場をミニチュア模型で再現する遺品整理人の小島美羽さんによるトークも開催しました。

津口 在五

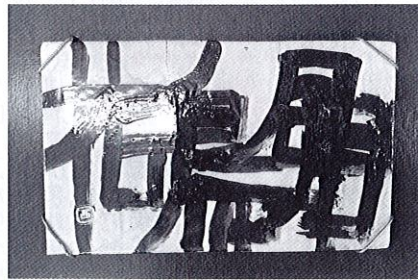
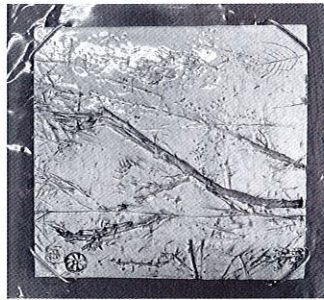
## あいサポートアート展

芸術活動を通じて「障がいを知り、共に生きる」を理念に、一月十九日(火)から一月二十四日(日)までふくやま美術館であいサポートアート展が開催されました。今年度もあゆみ苑とさわらびから多数作品を出展しました。絵画や陶芸、さをり織りなどたくさん作品が出展されて、「アートは喜び」「アートは生きる力」のコンセプトの通り、とても力強くそしてどの作品も何にもとらわれない純粹で無垢な作品ばかりでした。

猪原 義久



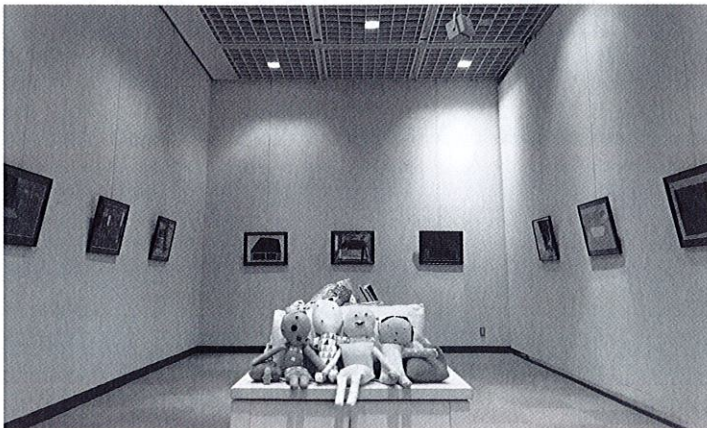
あいサポートアート展 出展作品



## 陽と風と展

一月三日〜八日にかけて、とおきの芸術祭「Nふくやま「陽と風と」」展を、ふくやま美術館のギャラリーホールを会場に開催しました。毎年恒例の本展も、第二七回目。今回も、障がいのあるなしにかかわらず、様々な方々にご参加いただきました。招待作家は、あゆみ苑成人寮で活動している内海卓雄さん。得意な手芸でつくるフェルト人形やクッションをはじめ、「家」の絵、旅行パンフから膨大な数の写真を切り貼したスクラップブックなど、これまでの創作を一望できる展示はみなさまにも好評だったようです。

津口 在五



社会福祉法人創樹会 主催

# 第二十九回 実践研修会

## 障がいのある方の働くを支える ～働く力を伸ばすアプローチ～

この度の研修は就労に焦点を当ててのものが多かったが、多くの内容が生活介護や児童期にも活かせるものであり、アンケートでも同様の意見を多くいただきました。時間の都合ですべてをお話しいただけただけではありませんが、今後も菅野先生から継続的に学び、創樹会だけでなく、福山地区全体で学び続け「利用者の方々より良い人生」に寄与し続けたいと思います。

山口 美穂



一月一四日(土)、福山すこやかセンターで第二十九回実践研修会を行いました。「障がいのある方の働くを支える」働く力を伸ばすアプローチ」をテーマに、社会福祉法人まどか とまり木から「家族との連携」についての事例発表、あゆみ苑成人寮からは「就労定着支援」の事例発表をしていただきました。講師には、東京学芸大学教授 菅野敦先生をお招きし、事例への助言と講演をいただいています。菅野先生のお話の中で、問題行動だけに目を向け対応するのはなく、朝何時に起き、夜何時に寝るのか？ 排泄はあったか？等の普段の生活習慣を知り、普段の習慣が「働く態度」と深く関わっていることでした。また、働く態度(やる気)を伸ばす方法として、賃金だけでなく「自分だけの役割」も有効だと教えていただきました。



山口 美穂

午後からは、社会福祉法人泰清会施設長、久保田あけみ先生をお招きし「アンガーマネジメント」についての研修をしていただきました。怒りとは何かを知り、この仕事をするにあたって大切な心構えや、自分の感情をコントロールする方法、自分が楽になれる術を学ぶことができ、大変有意義な時間になりました。

今年も八月十一日にいのちの日の集いを行いました。利用者さんとスタッフでご逝去された利用者さんに追悼の意を表しました。その後、福山南消防署の方に来ていただき、普通救命講習を受講しました。各グループとも実技を繰り返し行い、救命士の方の詳しい説明を聞くことができ、万が一の時に対応できる力を身につけることができました。

## いのちの日

### ありがとうございました (2019.11.1~2019.12.31)

- \*お名前・グループ名のみ紹介し、お礼にかえさせていただきます。(敬称略・順不同)
- \*ご家族・職員については記載していませんので、ご了承ください。

#### ご寄贈・ボランティア訪問

##### ボランティア

- ・暁の星中学校

##### ご寄贈

- ・部谷礼子・関係者3名

#### 実習生・交流

##### 実習生 保育士

11月4日~10日間	福山平成大学	3名
11月18日~10日間	福山平成大学	4名
12月13日~10日間	安田女子大学	3名

##### 実習生 社会福祉士

12月16日~23日間	穴吹医療福祉専門学校	1名
-------------	------------	----

### 今後の予定

##### \*全体

- 1月5日 新年互礼会
- 1月11日 とんど
- 2月15日~16日 宿泊強歩

##### \*福山六方学園

- 1月6日~12日 初詣
- 2月 節分
- 3月 退所式

##### \*あゆみ苑成人寮

- 2月3日 節分 9日 神楽

##### \*友の家

- 1月 GH交流会 ふうりんの集い(とんど)
- 2月 GH交流会 ふうりんの集い
- 3月 GH交流会 ふうりんの集い(バーベキュー)
- 家族報告会

# ぶちええね!

## 令和最初の忘年会!



毎年恒例の忘年会が、令和元年12月21日に福山ニューキャッスルで開催されました。

冒頭に、令和元年秋の叙勲に際し、旭日双光章を受章された監事の佐藤多恵子さんへお祝いの花束が贈呈されました。多年にわたる、生活学校での活動の功績をたたえ、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

また、余興では新人スタッフや有志によるかくし芸が披露され、大盛り上がり。最後は、ビールやお肉、自転車といった景品が当たるお楽しみ抽選会で、歓声と笑い声の絶えない楽しい会となりました。令和2年も皆様にとって良い年でありますように。



### あとがき

新年明けましておめでとうございます。皆様には、幸多き新春をお迎えの事とお喜び申し上げます。昨年中は多くの方々へ支えて頂き、当法人も60周年という節目を迎える事ができました。これからもたくさんの笑顔をお伝えできる広報誌を目指して、スタッフ一同努めてまいります。

本年もよろしくお願ひいたします。  
(編集スタッフ一同)

社会福祉法人創樹会 (<http://soujukai-fukuroku.or.jp> ☎ [fukuyamaroppou@soujukai-fukuroku.or.jp](mailto:fukuyamaroppou@soujukai-fukuroku.or.jp))

#### 事業所一覧

福山六方学園(障害児入所施設)(障害児短期入所事業)  
 あゆみ苑成人寮(障害者支援施設)(生活介護事業)(短期入所事業)(日中一時支援事業)  
 サポートセンターひびきの家(共同生活援助事業)  
 サポートセンター友の家(共同生活援助事業)  
 さわらび(生活介護事業)(日中一時支援事業)  
 ヘルパーステーションあしすと(居宅介護・行動援護事業)(移動支援事業)  
 ONE-すてっぷ(児童発達支援事業)(放課後等デイサービス)(日中一時支援事業)(障がい児等療育支援事業)  
 ふぁんたす(放課後等デイサービス)  
 相談支援センター風ぐるま(一般相談支援事業)(特定相談支援事業)(障がい児相談支援事業)  
 さくら(就労継続支援B型事業)(生活介護事業)